

令和6年度 印西市民アカデミーだより 第7号

講座 9 : 順天堂大学オープンキャンパス

順天堂は、江戸後期の天保9年、江戸の薬研堀に設立したオランダ医学塾に端を発し、今に繋がる日本最古の西洋医学塾(天保14年に「順天堂」と命名)です。幕末、江戸より下総国佐倉に移った順天堂には、全国各地から俊英が参集し、西洋医学実践の場となりました。現在、順天堂大学は、医学部をはじめ8つの学部が開設されています。



今回は、スポーツ健康科学部が開設されている順天堂さくらキャンパス(印西市平賀学園台)を訪問してきました。7月31日(金)のオープンキャンパスでは、スポーツ健康科学部 涌井佐和子准教授による特別講義「運動の効能について」を受講。年齢と共に少なくなりがちな運動量を増やすための工夫を凝らすことにより、健康はもとより脳の活動の維持にも有効であることを学びました。キャンパス内のスポーツ施設では、体操競技場やスカッシュコートに加え、アスレチックトレーニングルームを併設した OGAWA GYMNASTICS ARENA(平成29年竣工)の他、陸上競技場、体操競技場、天然芝ピッチの陸上競技場やサッカー専用スタジアム等々を見学。どの施設もすばらしく、本学からたくさんのオリンピック選手やパラリンピック選手を輩出している理由がわかりました。昼食は、学生さんたちに交じって3号館カフェテリアでランチ。メニューも豊富で美味しい!大満足の日でした。

講座 10 : データセンターについて学ぶ

8月9日(金)、アマゾン・データサービスジャパン合同会社の方をお招きして、講座「データセンターについて学ぶ」を開催しました。市内にはGoogleやAmazonをはじめとする米国を代表するIT企業のデータセンターが次々と建設されており、世界からもデータセンター「INZAI」として注目されています。

データセンターが問題なく稼働しているおかげで、日常生活のオンラインショッピング、SNS等のクラウドサービスを途切れることなく、利用することができます。一方で、データセンターに物理的なトラブルが発生してしまうと、大規模なネットワーク障害が起き、社会的な混乱を招くことにつながってしまいます。そのため、データセンターについては場所も含め、様々な情報が非公開になっています。



📷 講座終了後、みんなで記念撮影

今回の講座ではデータセンターについて、①セキュリティ、②電源供給、③冷却システム、④建設の立地選定基準(洪水・異常気象・地震)、⑤工事の環境対策 ⑥印西市での地域貢献活動などについて、限られた情報の中で、わかりやすく説明いただきました。